

(34) れんこん

病害虫	防除法	参考事項																								
褐斑病	(耕種的・物理的防除) 1 ほ場や畦畔などに散乱する被害部は集めて、湿田の地中に埋める(被害部を地上に放置しない)。 2 根腐れや肥料切れを起こさないようにする。 3 通風を良くする。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 トップジンM粉剤DLを散布する。																									
腐敗病	(耕種的・物理的防除) 1 種はすは、無病のものを選ぶ。 2 冬期も水を切らさないようにする。収穫後清掃をよくし、茎葉や根の残りをほ場に残さない。	○発病田はなるべく連作を避ける。 ○浅い砂質地に多く発生する。 ○イネネクイハムシの多い田では防除しておく。																								
アブラムシ類	(薬剤防除) 農薬登録情報 1 気門封鎖剤 <table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>エコピタ液剤</td></tr><tr><td>オレート液剤</td></tr><tr><td>サフオイル乳剤</td></tr><tr><td>サンクリスタル乳剤</td></tr><tr><td>粘着くん液剤</td></tr><tr><td>フーモン</td></tr><tr><td>ムシラップ</td></tr></table> 2 下記薬剤のいずれかを散布する。 <table><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr><tr><td>アドマイヤーフロアブル</td><td>露地栽培の場合は使用時期に追加の制限がある</td></tr><tr><td>ダントツ水溶剤</td><td>クワイクビレアブラムシのみ</td></tr><tr><td>オルトラン粒剤</td><td></td></tr><tr><td>アクタラ粒剤5</td><td>クワイクビレアブラムシのみ</td></tr><tr><td>アドマイヤー1粒剤</td><td>クワイクビレアブラムシのみ</td></tr><tr><td>ダントツ粒剤</td><td>クワイクビレアブラムシのみ</td></tr><tr><td>ウララ粒剤</td><td>クワイクビレアブラムシのみ</td></tr></table>	薬剤名	エコピタ液剤	オレート液剤	サフオイル乳剤	サンクリスタル乳剤	粘着くん液剤	フーモン	ムシラップ	薬剤名	備考	アドマイヤーフロアブル	露地栽培の場合は使用時期に追加の制限がある	ダントツ水溶剤	クワイクビレアブラムシのみ	オルトラン粒剤		アクタラ粒剤5	クワイクビレアブラムシのみ	アドマイヤー1粒剤	クワイクビレアブラムシのみ	ダントツ粒剤	クワイクビレアブラムシのみ	ウララ粒剤	クワイクビレアブラムシのみ	
薬剤名																										
エコピタ液剤																										
オレート液剤																										
サフオイル乳剤																										
サンクリスタル乳剤																										
粘着くん液剤																										
フーモン																										
ムシラップ																										
薬剤名	備考																									
アドマイヤーフロアブル	露地栽培の場合は使用時期に追加の制限がある																									
ダントツ水溶剤	クワイクビレアブラムシのみ																									
オルトラン粒剤																										
アクタラ粒剤5	クワイクビレアブラムシのみ																									
アドマイヤー1粒剤	クワイクビレアブラムシのみ																									
ダントツ粒剤	クワイクビレアブラムシのみ																									
ウララ粒剤	クワイクビレアブラムシのみ																									
イネネクイハムシ	(薬剤防除) 農薬登録情報 1 トレボン粒剤を、成虫の発生初期(れんこんの肥大初期、7月中～下旬)に散布する。又は、アドマイヤー1粒剤を植溝土壌混和する。																									
スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)	(耕種的・物理的防除) 1 取水口に目合い5～10mmの網を設置し、侵入を防止する。 2 成貝・卵塊とも地域ぐるみで捕殺する。 3 畦畔、用水路の立姿雑草(ヨシなど)は除去する(産卵場所の撤去)。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 石灰窒素を散布後、土壌混和する。 2 貝の発生時に、スクミンベイト3又はスクミノンを散布する。	○石灰窒素には、石灰窒素55、50、粒状石灰窒素55、40、カルメート60、55がある。																								

病害虫	防除法	参考事項
レンコンネモグリセンチュウ（黒皮線虫病）	（耕種的・物理的防除） 1 種はすは、センチュウの寄生していないものを選ぶ。 2 センチュウ汚染ほ場からの土の移動を防ぐ。 3 連作を避け、休耕又は乾田化し、線虫密度を下げる。 （薬剤防除） 農薬登録情報 1 グランドオンコル粒剤を湛水散布後全面土壌混和する。	○ 早生品種で被害が大きい ○ グランドオンコル粒剤は収穫前日数が長いので注意する。